



平成29年6月6日

市長記者会見資料

川崎市・リエカ市姉妹都市提携40周年に伴う記念事業について

1 概要

クロアチア共和国・リエカ市との姉妹都市提携40周年を記念し、川崎市長をはじめとする川崎市代表団がリエカ市を訪問します。あわせて、本市が協力を行った友好都市であるオーストリア共和国・ザルツブルク市が実施する桜の植樹プロジェクトのオープニングセレモニーに参加するため、ザルツブルク市を訪問します。

リエカ市では市長表敬のほか、今後の両市のさらなる友好関係の絆を確認する「確認書」を取り交わします。

ザルツブルク市では副市長表敬のほか、ザルツブルク音楽祭の総裁を訪問し、今後の音楽交流等について意見交換を行います。

2 川崎市代表団

福田紀彦(川崎市長)、後藤晶一(川崎市議会副議長)、山田長満(川崎商工会議所会頭・川崎市国際交流協会会長)ほか

3 主な訪問スケジュール

- 7月4日(火) 羽田発、リエカ市着
- 7月5日(水) 市長表敬(確認書調印式)、市内視察
- 7月6日(木) リエカ市郊外視察、ザルツブルク市へ移動
- 7月7日(金) 市内視察、ザルツブルク音楽祭総裁と意見交換、副市長表敬
オープニングセレモニー出席
- 7月8日(土) ザルツブルク市発(機内泊)
- 7月9日(日) 羽田着

<参考>

1 今後の周年記念事業予定<調整中>

- (1) リエカ市長による川崎市訪問(11月下旬予定)
- (2) 周年記念音楽コンサートの実施
- (3) 国際教育シンポジウムへのリエカ市教育関係者の参加

2 川崎市民交流団

市民レベルでの友好親善を深めるため、(公財)川崎市国際交流協会主催による市民交流団が7月2日(日)から11日(火)の日程でリエカ市、ザルツブルク市などを訪問します。

連絡先 川崎市総務企画局庶務課(国際担当) 山口
電話 044-200-3669
FAX 044-200-3746

クロアチア共和国・リエカ市、 オーストリア共和国・ザルツブルク市について

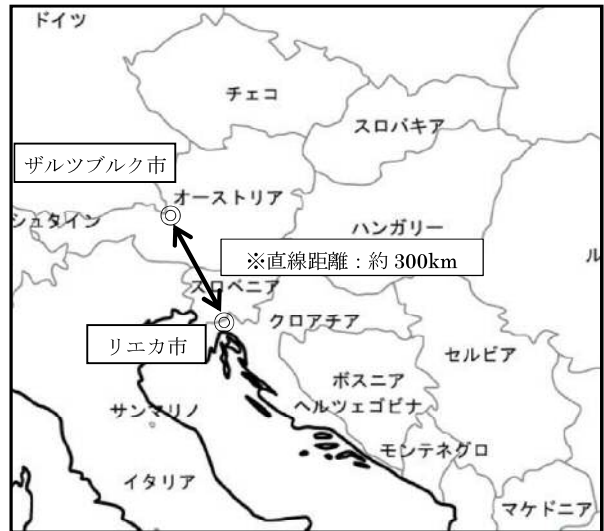
1 姉妹・友好都市提携日

リエカ市	1977年6月23日
ザルツブルク市	1992年4月17日

2 リエカ市

(1) 概要

- ・人口約13万人で、リエチナ川の両岸に位置し、アドリア海に面するクロアチア最大の港湾都市。
- ・リエカとは「川」を意味し、アドリア海の美しい景色と温暖な気候に恵まれている。
- ・以前は石油化学工業、造船業を主力産業としていたが、近年では、道路や鉄道基盤の整備と、ヨーロッパの主要都市へのアクセスを目指した港湾とヨーロッパの交通網との接続などに力を入れている。
- ・リエカ大学と提携した新技術や新製品の開発を今後の都市開発の柱と位置付けている。
- ・その豊富な産業と文化遺産により、活気に満ちた魅力的な観光地として、また国際的なスポーツや音楽イベントの開催地として発展している。



(2) 最近の主な交流

- 平成20年 ・クロアチア大統領が本市を訪問し、市役所訪問及びKSPを視察
- 平成25年 ・麻生市民館にて、「日本とクロアチアの国交20周年記念コンサート」（あさおみどりのコンサート実行委員会主催）が開催され、前駐日クロアチア大使閣下が臨席
- 平成27年 ・リエカ市の2020年「欧州文化首都」立候補にあたり、川崎市長より支援表明の親書を発出。（その後、リエカ市は正式に開催都市に決定）
- 平成28年 ・駐日クロアチア大使閣下が市長を訪問し、リエカ市との姉妹都市提携40周年記念事業について意見交換を実施
 - ・洗足学園中学高等学校訪問団が、かわさき国際友好使節として、リエカ・ユースサミットに参加
 - ・国際交流センターでのインターナショナルフェスティバルに駐日クロアチア大使閣下が出席し、三浦副市長と懇談
 - ・「川崎市姉妹友好都市国際教育交流事業」に係る教育視察訪問団がリエカ市を訪問し、マルコ・フィリボヴィッチ・リエカ市副市長への表敬訪問及び市内教育施設を視察
- 平成29年 ・マルコ・フィリボヴィッチ・リエカ市副市長が本市を訪問し、市長表敬及びミューザ川崎シンフォニーホール等を視察

3 ザルツブルク市

(1) 概要

- ・人口約15万人のアルプスの北山麓の都市
- ・町の中心を流れるザルツァッハ川左岸の旧市街は、教会や歴史的建造物を数多く有し、「北のローマ」と称され、1997年には世界文化遺産に登録されている
- ・モーツァルトの生誕地であり、1920年以来、毎年開催されているザルツブルク音楽祭は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、著名なトップオーケストラ、歌劇団、指揮者、ソリストが集う世界で最も注目を浴びている音楽祭の一つである

(2) 最近の主な交流

- 平成23年 ・東日本大震災により、ミューザ川崎シンフォニーホールに被害が出た際、ザルツブルク音楽祭及びザルツブルク市が本市に計20万ユーロを支援
- 平成24年 ・友好都市提携20周年記念事業として、両市市長による相互訪問や記念コンサートなどを実施
 - ・議員海外視察のため、市議会議員17名がザルツブルク市を訪問
- 平成25年 ・ミューザ川崎シンフォニーホールのリニューアルオープンコンサートが開催され、ザルツブルク市副市長、ザルツブルク音楽祭総裁、同芸術総監督が出席
 - ・ミューザ川崎シンフォニーホール内にザルツブルク市コーナーを設置
 - ・JR川崎駅東西自由通路に矢羽根案内サインを設置
- 平成26年 ・ザルツブルク音楽祭の提案により、同音楽祭のパブリックビューイングを川崎市内で開催
- 平成27年 ・ラゾーナ川崎プラザソルでオーストリア音楽家交流コンサートを開催
- 平成29年 ・ミューザ川崎シンフォニーホールにて川崎市・ザルツブルク市友好記念コンサート（第一生命・国際モーツァルテウム財団主催）を開催
 - ・ザルツブルク市がオーストリアの一部となり200周年を迎えたことを記念して実施する桜の植樹プロジェクトに協力し、駐日オーストリア大使にザルツブルク市長宛ての桜の贈呈目録を手交